

**TAP**  
TOKYO CITY UNIVERSITY  
AUSTRALIA PROGRAM

協力

**ECU**  
EDITH COWAN  
UNIVERSITY

**MU** Murdoch University

エディスコーウン大学 マードック大学 西オーストラリア州政府

留学プログラム Web サイト

TAPの詳細情報を紹介するWEBサイト。プログラムの特徴、費用や奨学金、滞在中の生活アドバイス、留学先の大学や街の情報、先輩たちによるリポートなど、リアルでためになる情報満載。ぜひご覧ください!

留学中の学生が現地の“今”をリポート

学生たちの現地リポートを掲載。新着情報や、学習面、イベント、寮生活などさまざまな項目別に検索できるので、知りたい情報に即アクセスできます。

<https://tap.tcu.ac.jp/>



□ お問い合わせ [国際支援課 TAP担当] □ 世田谷キャンパス：〒158-8557 東京都世田谷区玉堤 1-28-1  
E-MAIL: [studyabroad@tcu.ac.jp](mailto:studyabroad@tcu.ac.jp) TEL: 03-6809-7471 (代) 都市大 留学 検索





# Take a step

踏み出そう、世界へ。未来へ。  
新しい自分へ。

学生時代は新しい自分を発見し、  
将来の夢に向かって挑戦し始める大切な時期。  
海外で学び、暮らすことは、  
未来を切り拓くための第一歩になるはずです。  
東京都市大学は独自の海外留学プログラムを通して、  
今のあなたにしか得られない価値ある体験を提供します。

都市大の伝統である実践的な専門力を有した国際人の育成を目指して  
「英語で学び、英語で考え、英語で議論する」ことのできる学生を育てます。

「東京都市大学オーストラリアプログラム(TAP)」は、1年次からの準備教育と2年次約4ヵ月間の留学を合わせた2年に亘る本学独自の国際人育成プログラムです。このプログラムを通じて、国際的な視野とコミュニケーション能力を持った、時代に柔軟に対応できる国際人を育てます。留学先の西オーストラリア州は、さまざまな国の出身者が暮らす多様性に富んだ州です。このような恵まれた環境の中で、国際人としてグローバルに活躍するための語学力と異文化を理解する力を磨きながら、自主性や自立心を高めます。

**TOPICS**  
TAPは駐日オーストラリア大使館、在パース日本領事館、西オーストラリア州政府など、様々な方のご協力を得ながら運営されています。

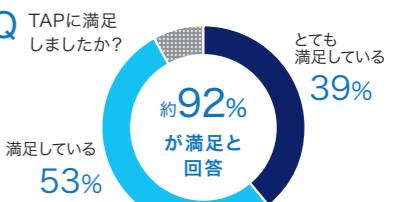
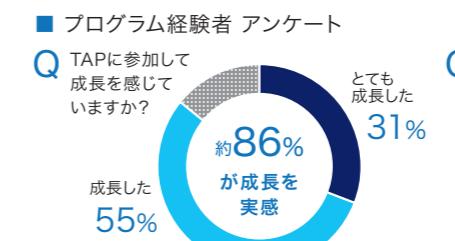
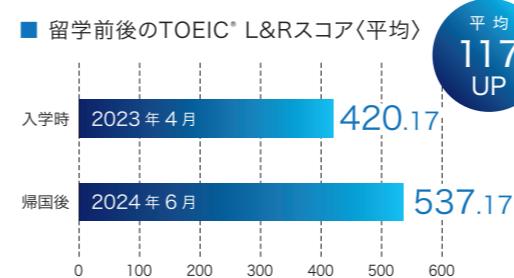
本学の入学式には駐日オーストラリア大使に、TAPの壮行会には駐日オーストラリア大使館参事官に、派遣先大学のオリエンテーションにはパース日本国総領事に、来賓としてご列席いただきました。



文部科学省「令和5年度  
大学入学後の総合的な英語力の  
育成・評価に関する好事例」  
に選定されました。

右ページ  
グラフ  
プログラムによる英語力の  
向上と留学の満足度  
[対象:TAP23A/150名]

★★★  
文部科学省  
選定



## TAP 6つの魅力

### 1 4年間で卒業できる

留学期間中に取得した単位を、都市大の単位として認定するので  
無理なく4年間で卒業可能です。

### 2 全学部の学生が対象

全ての学部の学生が参加可能。  
学部を越えて参加者が集まりますので、交友関係も広がります。

### 3 英語力は不問

留学に備えて、国内で1年間しっかり英語運用能力を鍛えるので  
高校卒業時点で英語力に自信がなくても大丈夫です。  
※国籍によっては、ビザの取得のため英語力の証明書を求められることがあります。

### 4 自然豊かな オーストラリア・パース

留学先は「世界一美しい都市」とも呼ばれる西オーストラリア・パース。  
美しい自然と、多様性にあふれた環境で異文化を体験できます。

### 5 リーズナブルな留学費用

参加費用には、語学準備講座とオーストラリアでの授業料はもちろん、  
航空券、アコモデーションの費用も含まれており、かなりリーズナブルです。

### 6 豊富な奨学金制度

TOEIC®の結果や、語学準備講座の成績、留学中の活躍に応じて  
様々な奨学金が用意されています。

だから

新入生の約4人に1人がTAPに参加しています。

**準備教育で疑問を解決し  
現地では地元の方々と交流  
世界に生きる自信を得ました**

**林 武琉 さん**  
メディア情報学部 情報システム学科 3年  
神奈川県 私立麻布大学附属高等学校 出身  
2024年エディスコーソン大学留学

**HAYASHI Takeru**

※PARTI：前半の英語科目の7週間／PARTII：後半の教養科目の6週間

**TOEIC® SCORE**  
545 ↓ 790

ロットネスト島のエメラルドグリーンの海に感動

もともと英語が好きで、TAPへの参加は入学時に即決しました。教科書英語しか知らなかったので、オーストラリアのカジュアル表現なども学べる語学準備講座はありがたかったです。特にプライベートレッスンでは自分が知りたいことを聞くことができ、私は好きな洋楽の歌詞で抑揚のつける方を教わり、現地で歌の披露もできました。留学中のPARTI<sup>®</sup>では語学に集中する授業が続き、確実に力がつきました。PARTII<sup>®</sup>になると多数の課題が出て、町での調査など英語を使う機会も多数。フットサルやパークランで地元の方々と交流するのも日々の楽しみでした。ジャパンフェスティバルの実行委員リーダーも務め、忙しくともとても充実した留学生活。TAPアワードに選ばれたのも自信になりました。語学だけでなく海外の日常をもっと知りたくて、2025年は1年間休学してアイルランドで生活します。TAPをきっかけに、興味の幅はますます広がっています。

※PARTI：前半の英語科目の7週間／PARTII：後半の教養科目の6週間

**TOEIC® SCORE**  
545 ↓ 790

**英語文の型を学んで  
聞く・読む力にも手ごたえ  
自然に英語を使えるようになりました**

**田仲 舞衣 さん**  
建築都市デザイン学部 建築学科 3年  
東京都 私立鶴友学園女子高等学校 出身  
2024年エディスコーソン大学留学

**TANAKA Mai**

TOEIC® SCORE  
490 ↓ 610

寮のウェルカムパーティで学生スタッフの方と交流

英語に自信もなく、一緒に留学する友達もいない中での初の海外生活だったので、最初はすごく不安でしたが、パーティや現地の先生方がフレンドリーで、キャンパスの開放的な雰囲気もあり、少しずつ環境に馴染んでいきました。授業後や週末に、現地でできた友人とフリーマントルやバースでショッピングしたり、ロードトリップに出かけたりしたのが良い思い出です。PARTIIではJapan Festivalのリーダーとして、一緒に留学している都市大生100人に仕事を割り振る業務を担当しました。大学と交渉を重ねるうちに自信がついていき、堂々と話すことの大切さを実感しました。メールをしてもなかなか話が通らないような場合でも、直接会って、『いいイヤリングだね』といったカジュアルな会話から入ると、『OK、協力するよ』と言ってもらえることも多くて。相手のノリに合わせた話をしながら交渉を通して実務もJapan Festival運営ならではの経験だったと思います。

**TOEIC® SCORE**  
355 ↓ 630

「世界一幸せな動物」クオッカと記念撮影

**イベントの運営に参加して  
英語による実務的な  
コミュニケーションも経験できました**

**川崎 蓮斗 さん**  
建築都市デザイン学部 都市工学科 3年  
神奈川県立 鶴嶺高等学校 出身  
2024年マードック大学留学

**KAWASAKI Rento**

**TAPをきっかけに開いた  
海外への扉こそが将来への  
確かな力になったと感じます**

**高鍋 友希 さん**  
環境学部 環境経営システム学科 4年  
東京都 私立東京都市大学等々力高等学校 出身  
2023年エディスコーソン大学留学

**TAKANABE Yuki**

セメスター休暇で訪れたシドニーの遊園地

**TOEIC® SCORE**  
395 ↓ 625



## Edith Cowan University

派遣先  
エディスコーワン大学



1991年創設と比較的歴史は浅いものの、過去11年連続でGood Universities Guide「Teaching Quality」部門で5つ星を獲得するなど、高く評価される公立大学です。3つの広大なキャンパスに約3万人が学び、そのうち留学生は約6,000人。100ヵ国以上から集まる学生との交流が異文化理解を促します。

### MESSAGE



#### Dr. Helen Vella Bonavita

Associate Professor  
Dean, International Relations &  
TAP Program Director, Edith Cowan University

Dear TAP students,  
Congratulations on your participation in TAP. For many of you, this will be the first time that you have travelled or lived overseas and you could not have chosen a better destination. The coastal city of Perth offers a fabulous climate, laid-back lifestyle, white sandy beaches and cute quokkas! Edith Cowan University has a diverse student body including many international students. Every day you will have the opportunity to study and interact with young people from all over the world while practicing your English and intercultural communication skills. There will be many opportunities for community engagement through events and activities, making life-long friends and memories. We look forward to meeting you next year, and wish you an enriching and life changing experience.

派遣先  
マードック大学



1975年に創設された公立大学で、アジア研究や環境科学分野などの研究・教育で有名です。オーストラリア最大のキャンパスでは学生約1万3,000人が学び、そのうち外国人学生は約2,000人。広大ながらも学生と教職員との距離は近く、サポート体制の手厚い、国際性に富んだ大学として知られています。

### MESSAGE



#### Kelly Smith

Pro Vice Chancellor International  
Murdoch University

Murdoch University's Tokyo City University Australia Program is an exciting learning and cultural experience tailored especially for students from Tokyo City University. Your program includes several weeks of intensive English language tuition from our partner on the Murdoch University campus, followed by participation in specially designed Liberal Arts units. These units are designed to introduce you to interesting new areas of study, and give you an opportunity to learn some distinctive things about Australian culture, and natural and urban landscapes. You will also have opportunities to visit many natural and cultural attractions in Perth, Fremantle and beyond – both on organised outings and through independent travel. You will live in our vibrant University Village, sharing accommodation with students from diverse backgrounds, and you will be supported by a local buddy network to help you get the most from your experience.

I look forward to welcoming you to Murdoch University in Perth, Western Australia.



語学力と国際力の基盤を鍛え  
国際人への第一歩を踏み出す

## 国内で行う準備教育

1年次には、留学をより実り多きものにするために準備教育を実施。  
語学力はもちろん異文化理解、国際性を培い、大きな自信を育みます。

実践的な英語運用能力を養う

## 語学準備講座

出発までにTOEIC®550点以上の取得を目指し、ネイティブスピーカー講師による週5日のレッスンを、トータル100日間開講します。授業は日本語厳禁。3~7の能力別に細かく分けられた15名程度の少人数クラスで、グループワークなどを通して英語コミュニケーション力を鍛えます。

### English Communication

スピーキング力、クリティカルシンキング力を高めるための授業です。毎回ペアワークやグループワークを行い、講師に教わった表現を用いて、テキストの内容についてディスカッションをしていきます。身近な話題からアカデミックな内容まで、英語で説明できる力を身につけます。

#### ■ 初級クラスのトピック例

Same and Different | Love Your Job  
High Tech, No Tech | Risk and Reward  
Taking Action | Lost and Found | Breakthroughs

#### ■ 準中級クラスのトピック例

Good Times, Good Feelings | Wild Weather  
The Marketing Machine | Housing for The Future  
Focus on Food | Exploring Space | Creative Arts  
Our Relationship with Nature | How We Communicate

### Writing&TOEIC®

Writing&TOEIC®のクラスは、Writing、TOEIC®、Australian Culture、Presentationの4つを学んでいきます。

#### Writing

英語で論文を書く方法を学び、各期数回エッセイ課題を行います。

#### TOEIC®

講座終了後にTOEIC® L&R 550点を取得できるよう、練習問題を扱います。TOEIC®の問題形式に慣れ、解答に必要なスキルを身につけていきます。

### Australian Culture

留学に備えてオーストラリアの文化(スラング、大学生活の違い、Aboriginal Culture、食文化など)を学んでいきます。

### Presentation

英語でのプレゼンテーション方法を学び、各期1回プレゼンテーションを実施します。

### ネイティブスピーカー講師と 40分間マンツーマンレッスン

### プライベートレッスン

講師と1対1で英会話をを行う個別レッスン。前期と後期に各3回、合計6回実施。英語の苦手分野の練習や、プレゼンテーション練習、Writing添削を行います。また、クラスレッスンで分からなかったことや疑問点など、知りたいことをなんでも質問できます。



## 海外生活の不安を解消する 留学準備研修会

海外経験が豊富なゲストやTAP修了学生による講演などにより、国際人として必要な知識、異文化理解力、コミュニケーション力を身につけます。また、TAP修了学生との個別相談や担当者からの渡航説明などにより留学の不安も解消できます。

### Special Lecture

国際社会で活躍するゲストによる特別講演。留学に対するモチベーションを高めます。

- 使える英語の効果的学習法
- 西オーストラリア州とバースを知る
- 留学中の授業の受け方
- 留学時における安全管理など

### Life in Australia

TAPを修了した先輩からの講演。留学中の授業の受け方や寮での生活などを知ることができます。先輩との個別相談も可能です。

### What's 留学 ?

パスポートの取得方法などを詳しく説明しますので初めての海外留学でも安心です。

- パスポートの申請方法
- 質問相談コーナー
- クレジットカード等の紹介
- 持ち物リスト

### 語学準備講座講師からのアドバイス



積極的に授業を楽しむ!  
それが語学力、  
コミュニケーション力の  
向上に直結します

Mr. Nathan Silitonga

オーストラリアで学び、生活し、異なる文化に触れ、たくさんの友達を作るには、土台となる語学力を鍛える準備教育がとても大切。完璧な文法通りでなくとも、多少間違えても、かまいません。まずは笑顔で、しっかり相手の目を見て話すことから始めます。何よりアクティブに授業を楽しむことがスキルアップの近道。ちょっとしたゲームをしたり、オーストラリアの現地情報や好奇心を刺激する話をするなど、私たち教師も楽しんでもらえるよう工夫を凝らしています。もちろんすべて英語でやりとりするのですから、自然にコミュニケーション力が身につきます。準備講座の初日と最終日を比べてみると、アイコンタクト、コミュニケーション、ライティング、あらゆる面で目覚ましく成長を遂げているはず。準備講座を受け持つのは今年で3回目ですが、皆さんなんだん自信あふれる表情に変わっています。

### ネイティブスピーカー講師について

TAPのネイティブスピーカー講師陣は、英語圏(アメリカ、イギリス、カナダ、オーストラリア、アイルランド、ニュージーランド、南アフリカ)出身です。英語を母語としない人を対象に英語を教えるための国際的な指導資格「CELTA」を取得、または約1000時間以上の「英語で英語を教えた経験」を有しています。「CELTA」は、120時間以上の講義受講と教育実習が必要な、信頼ある資格です。講師は日本人に特化したレッスントレーニング、レッスンプラン作成、デモレッスンを受けており、日本人が間違えやすい文法、発音の強化、いかに学生が話しやすい雰囲気を作れるかなど、特別な指導技術を修得しています。





英語で理解し、考え、表現する  
国際コミュニケーション力を手に入れる

## オーストラリア留学

都市大と派遣先大学とで共同開発した授業では、質問したり、意見を述べたり積極的な参加が求められます。

語学の強化に重点を置いた

### PART I 英語科目

現地大学付属の語学学校で、さまざまな国の留学生と一緒に学ぶ\*、「語学力の強化」に重点を置いたカリキュラム。レベル別クラスで、コミュニケーション力や英作文力、プレゼンテーション力に磨きをかけます。

\*レベルにより外国人留学生がいないクラスになることがあります。

#### ■ 英語科目でめざす英語スキル

- ・幅広いテーマについてまとった文章が書ける
- ・自分がよく知っている分野に関する文章を読み、主旨を理解できるまたプレゼンテーションで継続した説明ができる
- ・日常的な話題に関する情報を聞き取り、理解し、話の大意をつかむ
- ・英語でエッセイが書ける

#### パースでの16週間



英語で理解し、考え、表現する

### PART II 教養科目\*

TCU ONLY

都市大と派遣先大学が共同開発した、TAP生だけで学ぶ教養科目を、全体講義とゼミ形式で行います。授業は派遣先大学の教員が担当。グループで課題に取り組むことも多く、ディスカッションも盛んに行われます。

\*単位認定の科目区分は学部学科により異なります。

#### ■ 科目の一例

#### Collaborative Design

グループでデザインの課題に取り組みます。デザインプロセスの管理力やコミュニケーションスキルを学びます。

#### Social Cultural and Media Studies

国際関係とグローバル化の影響について考察。グローバル化の経済的、社会的、政治的側面などを幅広く検討します。

#### Urban Movement and Analysis

都市大科目「まちの観察」をベースにTAP向けにカスタマイズした共同開発科目。パース近郊でフィールドサーベイし、調査結果をまとめて、プレゼンします。

### MODEL Case.1 PART I

授業や寮生活で積極的に  
コミットし、英語での  
コミュニケーション力を  
高めていこう。

#### 1 Week Schedule

	8:30	Afternoon	Evening
MON	授業	自由時間	自習
TUE	授業	課外活動	自由時間
WED	授業	自由時間	自習
THU	授業	自由時間	
FRI	授業	自由時間	
SAT	自由時間		自習
SUN	自由時間		

※授業開始時間: ECUは8:30~14:30、MUは9:00~15:00。いずれの大学も週に1回は午前中2時間授業の日があります。

#### Monday

月曜から金曜まで  
しっかり語学授業  
“使える英語”を徹底的に  
グラマー、ライティングなど科目は多彩。都市大生のほか多国籍の学生と一緒に学ぶ。



#### Tuesday

Japan Festivalの  
実行委員はみんなで会議  
実行委員は10数名。皆でアイデアを出し合い、実現可能性を検討していく。



#### Wednesday

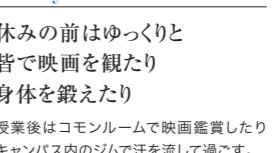
#### Wednesday

午後は友だちづくりの時間  
寮のコモンルームに行けば  
みんなが集まっている



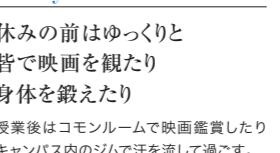
#### Thursday

バスに乗って行く  
食料の買い出しも楽しみ  
米や醤油などはたいてい手に入る。けれど好きな調味料があれば持つて行くといい。



#### Friday

休みの前はゆっくりと  
皆で映画を観たり  
身体を鍛えたり  
授業後はコモンルームで映画鑑賞したり  
キャンパス内のジムで汗を流して過ごす。



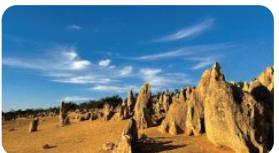
#### Saturday

キャンパスから出て  
地域に触れ合う  
貴重な週末の到来!  
地元のイベントやスポーツに参加。楽しんだ後の夜は週明けまでの課題に取り組む。



#### Sunday

パース市内から足を伸ばし  
観光やショッピングに  
バスに乗ってピナクルズやロットネスト島へと1日観光。帰ったら1週間分の昼ご飯作り置きなども済ませれば翌週が楽。



### MODEL Case.2 PART II

海外での生活に慣れ  
気持ちに余裕が。  
能動的な授業スタイルにも  
慣れていく。

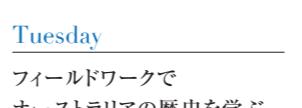
#### 1 Week Schedule

	8:30	Afternoon	Evening
MON	自習	授業	自由時間
TUE	自由時間	授業	自由時間
WED	授業	自由時間	自習
THU	課外活動	自由時間	
FRI	自習	自由時間	
SAT	自由時間		
SUN	自由時間		自習

※ECUとMUで授業のある曜日や時間は異なります。

#### Monday

Collaborative designの  
授業で、多様性社会の  
課題解決のプロセスを学ぶ  
国籍によって課題の捉えかたが変わり、意見をまとめるこの難しさを実感。



#### Tuesday

フィールドワークで  
オーストラリアの歴史を学ぶ

#### Thursday

地元のマーケットで  
Japan Festivalの広報活動  
着付けができる友だちに着物を着せてもら  
う地元の人たちにチラシを配る。



#### Saturday

クラスの友人とパース郊外の  
Cohunu Koala Parkへ  
コアラを抱っこさせてもらう  
とにかくパース近郊は観光スポットが多く、週末どこに出かけるか計画を立てるのが楽しみに。



#### Wednesday

授業は午前中で終了  
午後はスーパーで1週間分の  
食料を買い出しに  
親元を離れての生活や、自炊をするのも今  
回がはじめて。でもPART IIともなるとしつ  
かり自給のコツもつかめています。



#### Friday

来週の授業に備えて  
寮内でルームメイトや  
留学生にアンケートを取る  
図書館など大学内の施設は、留学生が自由  
に使える場所も多く、授業に臨むための事  
前準備にぜひ活用を。



#### Sunday

自炊はお休み  
パースのカフェを巡ったり  
日本食を食べたり





異文化に触れ、自ら進んで交流することで  
「真の国際人」への扉が開く

## アクティビティ

イベントの企画運営や、歴史的な名所探訪、スポーツ、街歩きなど幅広い学びを通して、  
さまざまな国の人たちと交流。楽しみながら国際性や柔軟な対応力を身につけます。

### アクティビティの一例



Japan Festival開催  
(日本紹介イベント)

在パース日本国総領事館、日本人会などの協力を仰ぎながら学生自らが企画運営。書道パフォーマンスなどを披露します。



フリーマントル訪問  
(パース近郊の歴史ある街)

オーストラリア囚人遺跡群として世界遺産登録されているフリーマントル刑務所や博物館、マーケットなどを見学します。



カバシャム・  
ワイルドライフパーク

生き物を自然に近い状態で飼育する動物園。コアラやウォンバットなどオーストラリアの固有種との記念撮影や、触れ合うことができる絶好の機会です。

「世界で一番美しい都市」と呼ばれる、  
西オーストラリアの州都パース。  
国際色豊かな街で充実した学びの時を。



○時差：1時間 ○フライト時間：約11時間

留学先のパースは「世界で一番美しい都市」とも言われており、英国「エコノミスト社」によるランキングで、過去10年以上「最も住みやすい街」に選出されています。海外出身者の割合が人口の30%以上に達し、異なる文化が共生する多様性があふれた街としても知られています。多数の高層ビルが林立するパース市街や、ニューヨークのセントラルパークより大きなキングスパーク、インド洋沿いの美しいビーチ、さまざまな歴史的な建造物など、多彩で魅力的な景観が広がっています。



ロットネスト島

パース沖合に浮かぶ小さな島。島全体が国立公園に指定されており、エメラルドグリーンの海と白い砂浜が魅力の人気No.1観光地。ここにしか生息していない有袋類、クロッカが出迎えてくれます。



キングス・パーク

市内中心部にある広大な公園。園内にはバーベキュースポットや植物園、カフェ、レストランなどが点在しています。展望台からは市内を一望でき、特に夜景の美しさは秀逸です。



ピナクルズ（ナンバン国立公園）

パースから車で約3時間。インド洋に面するナンバン国立公園内にある、石灰岩が浸食してできた奇岩群です。ピナクルズとは尖塔の意味。3~5mの岩が林立するその風景は神秘的です。



ランセルン砂丘

西オーストラリア州最大の砂丘。「西オーストラリアの雪」と呼ばれる真っ白な砂がどこまでも続きます。インド洋の美しい青い海と、白い砂のコントラストは息をのむほどの美しさです。

## 留学サポート

不安を解消し、充実した留学生活を送るために都市大では、留学中のサポートから留学後のフォローまで、万全の体制であなたの挑戦をバックアップします。

留学準備も、留学中の安全サポートも

### TAPアプリで安心管理

留学中の緊急連絡先や派遣先大学の窓口など、常に持ち歩くスマートフォンからワンタッチでアクセスできるアプリです。また、ウェブサイトや募集要項、ハンドブックなどの情報を、このアプリがポータルとなって確認できます。



① 緊急時に必要な連絡先にワンタッチでアクセス

・警察・消防・救急車 ・留学生サポートライン ・東京都市大学国際支援課

・在パース日本国総領事館 ・各派遣先大学(通常窓口・緊急窓口など)

② 課外活動など予定がすぐわかるカレンダー機能

③ 都市大や派遣先大学と個別メッセージのやりとりが可能

④ TAPウェブサイト、WebClass、などTAP関連ウェブページのリンク集

### 留学中の相談先

#### TAP専属現地スタッフ

留学中、派遣先大学には、TAP専属のスタッフがいます。日本人又は日本語の話せるスタッフがいますので、体調不良や心配なことがある場合でも、安心して相談できます。

#### TCUオフィス

派遣先大学には、TAP参加学生をサポートする国際センターなどの窓口（オフィス）があります。授業以外でも気軽に訪ねてください。皆さんの色々な相談にのってもらいます。

#### バディ（アシstant学生）

留学期間中は専門のトレーニングを受けた学生スタッフがバディとして支援してくれます。留学直後のオリエンテーションから様々な連絡やイベントなどを手伝いしてくれます。



### 留学中の滞在



学生寮の一例



共有スペース

#### 学生寮

1ユニットは5~6名で、リビング、キッチン、バスなどは共有のため自然に国際交流が図れます。

※現地の入寮状況により、外国人と同室にならない場合があります。

#### ホームステイ

他の都市大の学生から離れて生活するためチャレンジングな環境に身を置きたい学生にはぴったりです。キャンパス外に住むため交通費はかかりますが、朝・夜の2食付きですので、食費は節約することができます。

#### ビザの申請

豪州大学の留学査証（ビザ）取得手続きは非常に複雑ですので、本学指定の旅行代理店を通してビザ（査証）を申請していただきます。

#### 留学中の保険

留学中は本学指定の海外旅行傷害保険にご加入いただきます。トータルサポートサービスにより、医療や生活に関する様々なサポートを受けることができます。

#### サポートの例

#### ケガ・病気など

「日本語が通じる医療機関を手配してほしい」「入院したので家族に連絡してほしい」「キャッシュレスで受診したい」など、医療に関するサポート。

#### 留学生活

「寮生活に必要な生活用品はどこで買えばいい?」「日本に荷物を送る場合は?」など、生活に関する困りごとのサポート。

#### トラブル

事故やトラブル以外でも、ホテルや交通機関の予約・手配など旅行に関するサービス。

## 奨学金

### TAP奨学生制度

1年次前期成績、TOEIC®スコア、語学準備講座の出席率と成績を総合的に評価した結果付与される奨学生

上位10名

留学費用80万円<sup>※1</sup>+本学指定の旅行代理店に支払う参加費

### TAPアワード

派遣先大学での成績やアクティビティへの貢献度等を総合的に判断した結果付与される奨学生

各サイクル上位10名

1人あたり30万円

### 日本学生支援機構 海外留学支援制度（協定派遣）

日本学生支援機構（JASSO）による給付型の奨学生

JASSOの成績基準を上回る学生のうち、各サイクル上位より35名<sup>※2</sup>

月額9万円×4か月<sup>※2</sup>

### LBAサポート

留学中の、学生による英語を使った自発的な活動を支援する奨学生

個人またはグループ

活動1件あたり  
上限5万円

※1:初回納入金35万円は返金いたしません。 ※2:過去の実績です。過年度実績では採択を受けておりますが変更の可能性があります。

# 東京都市大学オーストラリアプログラム 概要

参加定員	サイクルA	環境学部	合計 300名	サイクルB	理工学部	合計 300名
		メディア情報学部			建築都市デザイン学部	
		デザイン・データ科学部			情報工学部	
		都市生活学部			デザイン・データ科学部	
		人間科学部				
語学準備講座	2026年5~7月、9~12月					
留学期間	サイクルA	2027年2~5月		サイクルB	2027年8~11月	
カリキュラム	PARTI : 英語科目(7週) + PARTII : 教養科目(6週)					
派遣先大学	エディスコーウン大学 / マードック大学 [オーストラリア パース]					
滞在先	学生寮 または ホームステイ					
参加費用	約1,450,000円 <small>(本学に支払う参加費:115万円 + 本学指定の旅行代理店に支払う参加費:約30万円)</small>	内訳	参加費用に含まれるもの <small>【本学に支払う参加費】以下の費用を含みます。 □ 派遣先大学授業料 □ 滞在費(学生寮またはホームステイ) □ 公式アクティビティ参加費 □ 往復航空運賃 □ 語学準備講座受講料(※別途、教科書代が必要です) □ オーストラリア連邦政府指定 留学生保険(OSHC) □ TOEIC®受験料 □ 留学準備研修費 【本学指定の旅行代理店に支払う参加費】以下の費用を含みます。 □ 検査(ビザ)取得費用・代行手数料 □ 海外旅行傷害保険料</small>	参加費用に含まれないもの <small>語学準備講座の教材費/パスポート取得費/自宅から集合場所(空港)までの国内交通費/超過荷物料金/国際宅急便/食費(ホームステイの場合は2食付き)/コインランドリー(洗濯)費用/通信費(SIMカード購入費など)/現地交通費(空港~学生寮またはホームステイ間の送迎を除く)/海外旅行傷害保険の特病・既往症特約/健康診断費(ビザ取得の際に移民局に求められた場合のみ)/オプショナルツアーアクティビティ料/ビザ申請に必要な証明書類の取得費用および、外国籍または二重国籍の場合に課される追加手数料/ビザに必要な手続きが遅れた際に求められる追加手数料/学生寮退去の際に原状回復が十分でない場合に課される清掃費用/火災報知器を作動させた場合に課される費用/インロックの際の手数料/その他個人的な支払い費用</small>		

※学部学科によりサイクル(留学の時期)を指定。参加定員を超えた場合は選考があります。※留学中も東京都市大学の授業料は納入する必要があります。

TAPは本学が補助を行う「公式プログラム」ですので、語学準備講座の出席率や成績などの参加継続条件、提出物の期限などルールが細かく決められており、一定の条件を満たさない場合参加継続が認められません。詳しくは募集要項をご覧ください。

## Q & A

### Q 参加費はいつ納入するのですか

参加費は4回に分けて納入します。詳細は募集要項をご覧ください。

### Q 奨学金はありますか

TAP奨学生制度、TAPアワード、JASSO奨学金等充実した奨学金制度があります。奨学金の詳細はP.11

### Q 申込はいつまでですか

入学手続き期限と同様です(右記参照)。仮登録専用サイトからお申し込みください。期限を過ぎた場合は、入学後も仮登録可能な期間が数日間設けられておりますので入学後に手続きしてください。

■総合型選抜  
■帰国生徒特別入試  
12/ 4(木)

### Q 行き先(派遣先大学)は選べますか

派遣先大学は選べませんが、どちらに派遣された場合でも、自分の英語力に合った授業を受けることが可能です。

### Q TOEIC®等の英語試験はいつ受けれるのですか?

プログラムへの参加が決まつたら、留学前と帰国後に受験し、どれだけ英語力が伸びたかを測定します。

### Q 留学中はどこに滞在するのですか

学生寮に滞在するか、ホームステイになります。

### Q 生活費はどれくらいかかりますか

現地での生活費は、近年の円安および世界規模の物価の上昇によって、個人差はあるものの約40~50万円ほどがかかることが多いようです。

### ■学校推薦型選抜

12/ 8(月)

### ■国際バカロレア特別入試

1/ 8(木)

### ■外国人留学生特別入試

2/19(木)

### ■付属進学制度

3/ 24(火)

### ■一般選抜(中期)

3/ 2(月)

### ■一般選抜(後期)

3/ 12(木)

### ■共通テスト利用入試(前期)

3/ 24(火)



語学クラスの遠足ではキングス・パークを訪れた



スイスイタリア語大学  
メンドリジオ建築アカデミー 修士課程

吉澤 十紀さん  
2023年 工学部 建築学科 卒業  
東京都 日本大学第二高等学校 出身  
2018年マードック大学留学

YOSHIZAWA Juki

現地学生の友人が演奏するライブに都市大の友人と遊びに

## INTERVIEW TAPを経験し、社会へ踏み出した卒業生

### 海外生活の「最初の一歩」

### TAPで身に着けたタフさは社会人生活でも活きています

もともと海外の文化に興味があり、日本と現地の大学からのサポートを受けられるのを心強く感じてTAPに挑戦しました。留学中は観光では得られない経験ができました。言葉が十分に分からず買い物をしたり、現地の文化や価値観に触れたりする中で「海外でもやっていける」という自信がつき、帰国後もAOFUUA サマーキャンプやフィリピンの市役所でのインターンなど英語圏以外での学習や生活にも挑戦しました。その中で培った適応力やタフさは、その後の就職活動や社会に出る際にも、とても役に立ったと感じています。現在は建設コンサルタント企業で働きながら、オンライン英会話や海外生活の中で知り合った友人と会話を通して語学力を維持しています。日本でも日常の中で英語を使う機会はあり、そんなときに、学んだことへの手がたえを感じますね。TAPは、海外で生活をしてみたい人の「最初の一歩」に最適なプログラムだと思います。迷っているならぜひ参考してみてほしいです。きっと将来の選択肢が広がるはずです。



ジャパンフェスティバルを開催した諸学部の仲間たち

### 株式会社 長大

まちづくり事業部 建築設計1部

### 萩原 和佳奈さん

2024年 都市生活学部 都市生活学科 卒業  
神奈川県 弥栄高等学校 出身  
2022年マードック大学留学

HAGIHARA Wakana



パーティと野生のカンガルーが住む島へ

TAPをきっかけに  
どこででも生きていける自信がついた  
海外が「働いて、生活する場所」に

もともと「海外で生活してみたい」という漠然とした憧れがあり、TAPは留学期間も休学や留年の必要がなく、国外で勉強しながら都市大の単位を取得できることを魅力に感じて参加しました。渡航直後は英語での授業についていくのがやっとの状態でしたが、4ヵ月過ごすうちに自分の成長を実感していました。帰国する頃には英語での学習もオーストラリアでの生活も心地よくて、どうにか滞在を延長できないか、真剣に考えました。TAPを通して、異文化の中にも日本と同じ日常があることを知り、「どこででも生きていけそうだ」という実感を得ました。海外が「働いて、生活する場所」になったと思います。帰国後は海外インターナンなどに参加して、自分の専門性を伸ばしました。これからTAPに参加するみなさんにもいろいろな世界を自分の目で見て、自分で考えて、そこで感じることを大切にしてほしいです。そういう経験から、自分だけの進路が見えてくることもあると思います。ぜひ楽しみながら、色々なことにチャレンジしてください。



現地学生の友人が演奏するライブに都市大の友人と遊びに

都市大は、「実践的な専門力」を有し、  
「世界で活躍できる人材」を育成します。

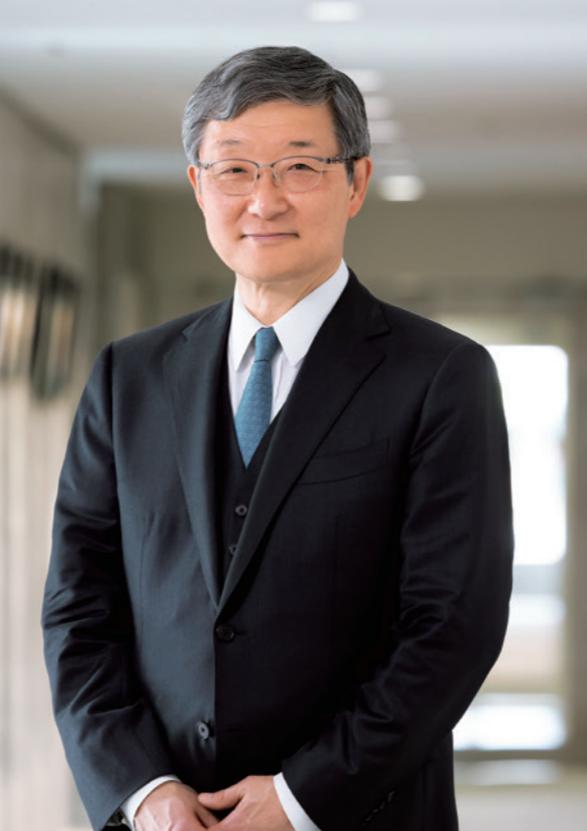
英語を自由に駆使し  
専門性と実践力を兼ね備える  
グローバルリーダーを育成することが  
都市大の使命です

この小さな惑星に住む私たちは、国や文化、民族の境界を超越し、ともに支えながら働き生活しています。しかしながら、日本に住む次世代を担う学生諸君は、地球規模でお互いが支え合っている世界を体感する機会が限られています。こうした現状認識からTAPはスタートしました。

TAPは単に英語を学習するだけのプログラムではありません。参加する学生諸君が人々の多様性がもつ可能性を肌で感じ、東京都市大学とオーストラリアの名門大学が連携して提供する、知的好奇心と能動性を刺激する授業を通じて、グローバルな思考を身につけるためのプログラムです。キャンパスにおける様々な人々との交流を含め、実感したこと、学んだこと、そしてそれによって得られた自信は、参加した学生諸君がこの先、地球規模での協働を通じて社会にイノベーションをもたらす基盤になるはずです。

また東京都市大学は、TAP修了後のプログラムとして、「アジア・大洋州5大学連合(AOFUA)プログラム」、エディスコーソン大学との「ジョイントディグリープログラム」など、世界でリーダーシップを発揮するためのプログラムを用意しています。

多種多様な機会を活用するか否かは皆さん次第です。是非、TAPに参加することで未来を拓いていってください。



野城 智也 東京都市大学 学長  
YASHIRO Tomonari

## 東京都市大学の国際人育成プラン

東京都市大学は「実践的な専門力を獲得」し「世界で活躍」できる人材を育成するため、国際的な教育・研究環境を整備するなどのグローバル化に取り組んでいます。新入生の約4人に1人が参加するTAPをはじめ、ATAP、アジア・オセアニア地域のトップランク大学との交換留学制度など、入学から卒業まで国際性を磨くための機会を提供しています。

### □ 主な留学プログラムと英語力の目安



After TAP

さらに1歩、世界に前進！

## 国際人育成プログラム

### サザンクロス大学 英語研修プログラム(SCUP)

オーストラリアのビーチや自然を堪能しながら、英語力と国際性、コミュニケーション力を身につける約4週間の短期留学です。英語教授法の資格を持ち、経験豊富なESL教員が担当するレッスンは週20時間以上と充実しており、ホストファミリーとの生活により日常会話のスキルも高められます。



### 海外インターンシップ

本学では海外の職場で現地の方々とともに働く機会を提供しています。海外インターンシップは、自分達の学んできたことに対する実践の場として、また、他の国々の本当の姿を知る場として重要な役割を担っています。学生は限られた期間に成果を出すため懸命に努力し、大きく成長して帰ってきます。

- 主な派遣先
- 電子機器メーカー、セキュリティーサービス、研究機関など [タイ]
  - 市役所、私立学校、ハーネスマーカ、建設業など [フィリピン]
  - デベロッパー [オーストラリア] □ 空輸業 [インド] □ めっき装置メーカー [ペトナム]



インターンシップアワード2020 文部科学大臣賞受賞  
詳細は本学ホームページをご覧ください。



### アジア・大洋州5大学連合(AOFUA)プログラム

都市大が中心となって、アジア大洋州の各国トップクラスの大学が2018年に立ち上げた大学連合。各大学の学部生・大学院生が1年間で他の2カ国・2大学を巡る独創的な交換留学プログラムや、加盟大学中の2大学で2つの博士号を取得できるダブルディグリー(複数学位制度)、加盟大学の学生たちが集まって議論をし、課題解決に取り組むサマーキャンプ、そして教職員の人事交流などを実施しながら、世界で活躍することのできる実践的な専門力を備えるグローバルリーダーを育成しています。



サマーキャンププログラム (2023年度実施の様子)

AOFUA加盟の5大学の学生が集まり、国際交流を通じて異文化理解を深めながら、課題解決の手法を実践的に学ぶ1週間ほどのプログラム。2023年度はマレーシア工科大学にて行われ、SDGsをテーマとしたセミナー、ワークショップなどを行いました。

### 交換留学プログラム

本学に在学しながら、一定の期間(半年～1年)、海外の協定大学で学ぶ留学制度です。各校との交流協定に基づきますが、留学期間中、海外大学での授業料の免除が受けられるほか、海外で取得した単位が本学の単位として認定されます。

### ジョイント・ディグリー・プログラム

本学大学院環境情報学研究科とエディスコーソン大学(ECU) School of Scienceは、大学院博士前期課程のジョイント・ディグリープログラムを2024年4月に開設しました。専攻名は東京都市大学・エディスコーソン大学国際連携環境融合科学専攻。同専攻の学生には、所定の要件を満たしたうえで、修士論文等の審査と最終試験に合格すれば、都市大とECUの連名による英文学位記=ジョイント・ディグリー(環境学修士)が授与されます。



# ATAP

Advanced TAP

## 英語上級者のためのプログラム

クイーンズランド工科大学(QUT)のディプロマコースに16週間留学する、英語上級者向けプログラム。ディプロマコースの科目は、QUTの正規開講科目でQUTに在籍するオーストラリア人学生および、外国人留学生とともに学び単位取得を目指します。

### 概要



毎年9月頃を予定しています。



クイーンズランド工科大学  
Queensland University of Technology (略称QUT)  
オーストラリア クイーンズランド州 ブrisbane



1,350,000円

ATAP 2026 の実績です。  
今後は変更の可能性があります。

内訳

参加費用に含まれるもの
<input type="checkbox"/> 派遣先大学授業料
<input type="checkbox"/> アコモーション費用
<input type="checkbox"/> オーストラリア連邦政府指定留学生保険料(OSHC)
<input type="checkbox"/> 海外旅行傷害保険料
<input type="checkbox"/> <b>査証(ビザ)取得費(代行手数料含)</b>
<input type="checkbox"/> 帰国後のIELTS受験費用

参加費用に含まれないもの
パスポート取得費／自宅から集合場所(空港)までの国内交通費／超過手荷物料金／国際宅急便／食費／コインランドリー(洗濯)費用／通信費(SIMカード購入費など)／現地交通費(空港～学生寮またはホームステイ間の送迎を除く)／海外旅行傷害保険の既往症特約／健診新規費(ビザ取得の際に移民局に求められた場合のみ)／オプショナルツアーゲー／ビザに必要な手続きが遅れた際に求められる追加手数料／その他個人的な支出
※基本的に上記「参加費用に含まれるもの」以外



16週間 2月～6月

留学期間/  
時期



ホームステイ または 寄宿

滞在先



50名

参加定員



QUT  
出願条件

ATAPはQUTのディプロマコースに入学します。  
出願は以下の全ての条件を満たす必要があります。

① IELTS5.5以上またはTOEFL iBT56以上を保持していること。

IELTSスコアは各サブスコアが5.0以上、  
TOEFL iBTはそれぞれ LR10, W15, S14以上であること

② GPA2.5以上であること

※QUTの出願条件は事前の通知なく変更される場合があります。

※国籍によっては、ビザの取得のためIELTS5.5を超える英語力を求められることがあります。



必須の英語科目 (Academic Communication 1)  
以外に、下記科目群より2科目を選択します。

- ビジネス     工学     IT  
 メディア     健康科学



クイーンズランド工科大学

世界大学ランキングでは、上位1%にランクイン。約50,000人の在学生のうち、16%を世界140カ国以上からの留学生が占め、インターナショナルな雰囲気も魅力です。ブリスベンの中心街に位置するガーデンズボイントキャンパスとケルヴィングローブキャンパスには、大学生生活を充実させるための様々な施設が整っています。



「英語で学ぶ」ために  
ATAPを選択  
多様性にもとづく文化を実感

小見山 愛叶 さん  
東京都市大学 大学院 1年  
2023年 AOFAサマーキャンプ参加

## KOMIYAMA Aika

INTERVIEW ATAPを経験した先輩に聞く



厳しい環境だからこそ成長  
知識と経験を掛け合わせて  
次のステップを目指したい

衛藤 泰地 さん  
環境学部 環境経営システム学科 4年  
N高等学校 出身

## ETO Taichi

「英語を学ぶ」のではなく、「英語で学ぶ」経験がしたいと考えてATAPに参加しました。QUTではビジネスとアートのクラスを履修しました。特に、ビジネスのクラスで学んだ、オーストラリア企業の多様性に対する姿勢や組織運営のありかたが印象に残っています。異なる文化や価値観を持つ人が共存することを前提とした組織運営や企業理念の考え方には、日本の企业文化と大きく違うを感じました。また、オーストラリアでは理系分野に進む女性が日本よりも多く、男女の区別なく活発に議論できる環境が整っています。英語ができると、こうした環境に自然に身を置けるのだと感じました。オーストラリアでの生活は、本当に楽しかったです。ブリスベンは太陽がまぶしく、開放的な雰囲気の都市で、そこから電車で1時間ほどでビーチリゾートのゴールドコーストに行けます。どちらもとても魅力的な街です。留学生活を楽しむコツは“とにかく積極的に動くこと”。最初は不安でもウェルカムパーティーや現地の活動に参加し、一歩踏み出せば、その後の留学生活がぐっと充実するはずです。



QUTスキーパー部の集まりに参加。この時はチームに分かれてゲームを楽しんだ